



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口 1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail: center@healthcare.gr.jp

編集代表 島野圭介

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

	年会費	入会金
歯科医師	15,000 円	5,000 円
スタッフ/その他	4,000 円	3,000 円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱 UFJ 銀行 江戸川橋支店	
普	0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



CONTENTS

巻頭 Origin (源流) そしてこれから	p.1	父母ヶ浜 2000 日とその後	p.9
Healthcare bibliography	p.2	歯科クリニックのパソコンネットワーク環境健全化計画 7	p.10
令和 8 年熊本地震および激甚災害 義捐金のご案内	p.3	認証ミーティング開催案内	p.12
ヘルスケアミーティング 2026 を考える③	p.4	新入会音信	p.13
事務局から	p.4, 13	ヘルスケア・フォーラム	p.14
学校歯科フォーラム 7	p.6	ウイステリア・フューチャーミーティング(Web) 案内	p.17
連載 2 患者さんの気持ちを知ることから始まる	p.7	第 9 期オピニオンメンバー(代議員)候補者の推薦受付/	
歯科衛生士育成プログラム 実技検定会・再検定のご案内/		マー君の enjoy my life	p.19
告知板	p.8	ヘルスケアミーティング 2026 案内	p.20

催しものご案内

- ① ウイステリア・フューチャーミーティング Web
日時: 2026 年 9 月 25 日(金)
場所: Zoom ミーティング
- ② 認証ミーティング(第 23 回)
日時: 2026 年 10 月 4 日(日)
場所: AP 浜松町&Zoom
- ③ 歯科衛生士育成基礎コース(第 1 回)
日時: 2026 年 10 月 12 日(月祝)
場所: 新大阪歯科衛生士専門学校
- ④ ヘルスケアミーティング 2026
日時: 2026 年 11 月 22-23 日
場所: 一橋大学一橋講堂+会議室
- ⑤ 認定歯科衛生士 実技検定会・再検定
日時: 2026 年 12 月 6 日(日)
場所: 新大阪歯科衛生士専門学校

重要なお案内

- 以下の同封物をご確認ください
- 1. 2027 年度会費納入案内
当学会の会計年度は 1 月から 12 月までです。2027 年度会費納入案内を同封いたしました。お早めにお振り込みをお願いいたします。なお、口座振替の方は 10 月 27 日に引き落としとなります。
- 2. 選挙告知 案内
- 3. HCM2026 案内

令和 8 年熊本地震ならびに各地の豪雨により被災されたみなさまへ

このたびの令和 8 年熊本地震、ならびに千葉県や富山県をはじめ各地で発生した豪雨により被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

地震や豪雨による突然の災害により、不安な時間を過ごされている方も多いことと思います。被災された地域のみなさまの安全と、一日も早く穏やかな日常が戻ることを心よりお祈り申し上げます。まずは、ご自身とご家族、そしてスタッフのみなさまとそのご家族の安全を最優先にお過ごしください。

また、本会としてお役に立てること、支援できることがございましたら、どうぞ遠慮なく事務局までお知らせください。日本ヘルスケア歯科学会としても、被災された方や地域の状況に心を寄せながら、私たちにできる支援を考えてまいります。

(日本ヘルスケア歯科学会代表 高橋 啓)

Origin (源流) そしてこれから



岡本昌樹 (コアメンバー)

「日本ヘルスケア歯科研究会」の設立総会が開かれた縁ある一ツ橋の地で今年も 2 日間にわたって年に一度のシンポジウム「ヘルスケアミーティング 2026」が開催される運びとなりました。11 月下旬の一ツ橋界隈は会場周辺や九段の靖国神社の銀杏並木が黄金色に色づき、日本武道館のある北の丸公園では旧江戸城からの樹木が見事に紅葉していることでしょう。

イギリスのメディアで「世界一クールな街」に選ばれた神田神保町は、圧倒的な古書店街のカルチャーに個性豊かなカフェやレトロな店が立ち並び独特な街の景観を作っています。皆さんも学会の前後にぶらりと散策してみたいかがでしょうか。

前置きはこのくらいにして今回は 2 日目のプログラムに関連してのお話をさせていただきます。今年

の「あっちもこっちも」は、本学会が設立以来取り組んできたテーマをOrigin（源流）ととらえ、その長い時間のなかから生まれた成果とこれから取り組まれる新たな試みを一つの流れに見立てプログラムを考えました。

【保険診療の変化 予防管理型診療形態の普及】

健康保険は疾病保険であり予防は給付外であるという考えから、かつては保険でのメンテナンスは限りなく黒に近いグレーな行為でした。しかし国民の口腔への健康意識の高まりや急性疾患から慢性疾患への疾病構造の変化、全身疾患に対する口腔管理の医学的有効性と費用対効果が認められて、口腔の健康のための定期管理や歯周病等の早期の重症化予防処置は歯科医療のなかでも中心的な大きな柱の一つとなりました。ヘルスケア診療にとっては追い風であり長年の努力が報われた結果なのですが、残念ながら世間にはなんちゃって予防歯科や点数アップありきの定期管理が少なからず存在することも事実です。診療システムの構築、（自らの学びも含め）スタッフの育成、患者さんとの信頼関係、いずれも一朝一夕でつくれるものではありませんが、今後さらに厳しくなるであろう医療財政や患者さんの信頼に応えるためには、しっかりとした「診療所づくり」と「歯科衛生士による患者さんのケア」「診療所スタッフによる患者さんのフォロー」が重要になってくると考えます。若手会員の皆さんはもちろんのことベテラン診療所の皆さんもぜひ足を運んでみてください。

【かかりつけ医は機能もチェック】

今回の診療報酬改定では単なるう蝕、歯周疾患のみならず小児、成人の口腔の機能に重点が置かれました。殊に小児の食べる、話すといった機能の獲得についてはヘルスケア診療では問題に直面することも多く、長期にわたって患者さんの口腔内を観察する歯科衛生士の役割の重要性はさらに増したと考えま

す。今回小児口腔機能の第一人者である土岐志麻先生のお話を、診療所スタッフとともに受講できることは理解を深める大変貴重な機会です。

【社会的要因による健康格差という問題】

かつてはあまり注視されなかった問題として、社会的格差、貧困率の拡大による健康の格差があります。雇用環境の変化や家族構成の変化が治療機会の困難化を招き健康格差を生んでいることは、30年前にもなかったわけではありませんが、現在は無視できない存在になりました。健康を守り育てる診療を行ううえで新たな視点、取り組みとしての貴重な提案と一緒に考えてみませんか。

【学校歯科の役割】

社会的健康格差は完全には解消しきれないかもしれませんが、しかしそのなかで地域の子どもの口腔の健康を熱意と愛情を持って守ってきた学校歯科医や地域の歯科医院の活動は大いに賞賛されるべきものです。長年にわたっての素晴らしい取り組みをぜひご覧ください。

【禁煙支援】

本学会は他に先駆けて禁煙支援に取り組んできました。かつてより喫煙率は低下しましたが、新型タバコ等の登場など現在も楽観視できない状況です。日常の診療で患者さんとの話題になるテーマですので、一緒に新しい知識を学んでこれからの臨床に役立てていきましょう。

同じ思いの仲間が2日間ともに学び、意見を交わし語らうのはとても楽しく心地よい時間です。足を運んでもらえればこの学会の素晴らしさをより理解していただけたと思います。新たに入会された方、まだ参加されたことのない方、可能であれば会場の熱気や連帯感を一緒に体感しませんか、皆さんのご参加を心よりお待ちしております。



Healthcare bibliography

ヘルスケア歯科学会会員の
執筆掲載雑誌・書籍を報告！

報告：大井孝友

雑誌掲載

予防の常識・非常識

高橋 啓

nico 7月号 p.62-63 クインテッセンス出版

nico 8月号 p.62-63 クインテッセンス出版

簡単にも！詳しくも！

DHのための説明力向上講座

根管治療

泉 英之

歯科衛生士 7月号 p.79-85 クインテッセンス出版

インハウスアライナーははじめましょう！

適応の見極めから治療計画の実践まで

金尾 晃

デンタルダイヤモンド7月号 p.23-49 デンタルダイヤモンド社

万人一語

水道水フロリデーションのさらなる躍進へ

浪越建男

新聞 QUINT 7月号 p.1 クインテッセンス出版



令和 8 年熊本地震および各地激甚災害 義捐金受付のご案内

日本ヘルスケア歯科学会代表 高橋 啓

令和 8 年熊本地震ならびに各地の豪雨により被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧と、みなさまが安心して生活を取り戻されることをお祈り申し上げます。当学会では、被害が甚大だと思われる会員への義捐金を受付しております。以下、URL もしくは QR コードより、ペイパル決済にて 1 口 3,000 円より申し受けます（2026 年 9 月 30 日まで）。

<https://healthcare.gr.jp/?p=26513>

（会員限定とします。義捐金詐欺が増えておりますのでご注意ください）



当学会では熊本県の震源地に近い会員の方にメールで安否確認のご連絡をさしあげました。

大変なところ、ご返信いただきありがとうございますございました。以下、会員の方からの情報です。

●本田デンタルケア：本田康生さん（熊本市東区）

ご連絡ありがとうございます。かなり揺れましたが、幸いにも私のところはまったく被害はありませんでした。

（2026.7.30 現在）

●まつだ矯正歯科：松田充博さん（熊本市西区）

お気遣いありがとうございます。医院は被災してしばらく休業となりましたが、従業員や、家族には人的被害はありませんでした。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

（2026.7.30 現在）

●いちもり歯科クリニック：一森康男さん（八代郡氷川町）

診療中の地震でしたが、おかげさまで患者さん、スタッフとも怪我なく無事でした。すぐに外に出て患者さん、スタッフ、帰宅してもらいました。

内部はぐちゃぐちゃですが、建物はそれほど被害なさそうです。電気水道がまだ復旧しておりませんし、家に住めないスタッフが 3 名おり見通しが立たない状況です。

私は、自宅が熊本市内ですので生活はほぼ通常どおりできております。毎日涼しいうちに片付けに通っているところです。

この度は、お心遣いのご連絡ありがとうございます。感謝申し上げます。

（2026.7.31 現在）

●おひさま歯科クリニック：澤幡佳孝さん（熊本市中央区）

このたびは温かいお見舞いのメールをいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、私ならびにスタッフ一同ともに無事で、診療所にも大きな被害はなく、現在も通常どおり診療を行っております。

（2026.7.31 現在）

□ 災害時のお口のケアに関する情報

「災害時高齢者医療 参考サイト」一般社団法人 日本老年歯科医学会

一般の方、医療従事者、支援者向けの災害時の口腔ケアや高齢者医療に関する情報がまとめられています。

<https://www.gerodontology.jp/info/000998.shtml>

「災害に関する情報」日本歯科医師会

災害時の歯みがき方法、入れ歯のお手入れ、口の体操、避難所で使用できる資料などが掲載されています。

<https://www.jda.or.jp/disaster/>

「災害時のお口（くち）のお手入れについて」厚生労働省より

災害時の口腔ケアについて、一般の方向けに分かりやすくまとめられています。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000122257.html>



事務局は平日（月～金）9:30～17:30 に在席しています。

各種お問い合わせは、時間内をお願いします。メール、Fax は土・日・祝日も受け取れますが、返信は平日になります。ご了承ください。



丸山和久×高橋 啓

ヘルスケアミーティング 2026 を考える ③

講演内容先出し Part 2

小児期の関わりが、未来の口腔をつくる

私たちは日々、多くの子どもたちと関わっています。むし歯予防、歯みがき指導、フッ化物応用、定期健診。どれも大切な仕事です。しかし、小児期に私たちが関わっているのは、単に「今のむし歯」を診ているだけではありません。その子が10年後、20年後にどのような口腔環境で過ごすのか、その未来の土台づくりに関わっています。

前号では、「小児期は未来の口腔の入口」であることをお伝えしました。小児期には、むし歯だけでなく、歯列咬合、口腔機能、生活習慣、保護者との関わりなど、将来の口腔に大きな影響を与える要素が

数多くあります。そしてそれらは、長期に全世代の患者さんを診るヘルスケア診療にとって避けて通れないテーマでもあります。

そこで今年のヘルスケアミーティングでは、「小児」をメインテーマにしました。小児歯科は専門分野だから自分には関係ないと思う方もいるかもしれませんが、しかし実際には、小児患者とまったく関わらない歯科診療所はほとんどありません。そして、子どもたちの未来を守る仕事は、歯科医師だけでなく歯科衛生士が中心となって支えている部分も非常に大きいのです。

○ 保護者からの質問に、自信を持って答えられますか？

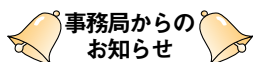
1日目にご登壇いただく東京歯科大学小児歯科学講座准教授の櫻井敦朗先生を紹介します。櫻井先生は、日本小児歯科学会が発信するさまざまな提言にも深く関わっておられます。

日常診療のなかで、「フッ化物配合歯磨剤はどれくらい使えばいいのですか？」「食器の共有でむし歯はうつるのですか？」「舌小帯は切った方がいいのでしょうか？」「イオン飲料はどれくらい注意したらいいのですか？」といった質問を受けたことはないでしょうか。どれも診療室ではよく聞かれる質問ですが、説明する人によって答えが違ったり、「なんとなくそう聞いているから」と説明してしまったりすることもあります。

今回の講演では、日本小児歯科学会が発信している提言をもとに、櫻井先生が臨床現場で本当に役立つポイントをわかりやすく解説してもらいます。歯科衛生士にとって大きな価値があるのは、単に知識が増えることではありません。保護者に根拠を持って説明できるようになることです。診療室で患者さんや保護者と最も長く接するのは歯科衛生士です。「なんとなく説明していたこと」が、「自信を持って説明できること」に変わる。そんな学びの時間になるはずです。

あばくぞ
小児歯科

櫻井敦朗 先生



年会費について

当学会の年会費のお支払い方法は「郵便振替」「銀行振込」「自動引き落とし」「ペイパル、デビットカードおよびクレジットカード」の4種類です。

口座振替のお申し込みをされた方の2027年度会費の自動引落としは、10月27日(火)です。指定された口座をご確認ください。

登録をされていない方には、2027年度会費納入のお知らせを同封しています。お早めに各種お支払い方法にてお振り込みください。

なお、今年、口座振替のお申し込みをされた方で、振込用紙が同封されていた場合は、行き違いの場合もございますので、事務局までお問い合わせください。2027年度の引落としがなかった場合は2028年度会費より自動引落としとなります。

○ 学んだ知識を、どう診療に活かすか

11/23 午後
特別講演



土岐志摩 先生

2 日目の最後を締めくくるのは、土岐志摩先生による小児の口腔機能についての講演です。近年、口腔機能発達不全症の保険導入がされて、この言葉を耳にする機会は増えました。しかし実際には、「何を診ればいいのか、わからない」「どこから介入したらいいのか、わからない」「診断した後はどうしたらいいのか、わからない」と感じている診療室も少なくありません。

私たちは日頃から、子どもたちの食べ方、飲み込み方、呼吸の仕方、発音、姿勢などを見ています。そして、「何か気になる」「このままで大丈夫だろうか」と感じる場面もあるでしょう。しかし、それをどのように整理し、どのように支援につなげていくのかは決して簡単ではありません。

今回ご登壇いただく土岐先生は、今年5月まで8年間、全国小児歯科開業医会理事長を務められ、多くの開業歯科医院に向けて知識を整理し、「現場でどう活かすか」を伝え続けてこられた先生です。大学病院の特殊な話ではなく、私たちの日常診療に落とし込めるかたちで口腔機能発達不全症を学ぶことができます。

きっと講演が終わるころには、「難しそうだから無理」ではなく、「これなら自分たちの診療室でもできるかもしれない」と感じてもらえると思います。

略歴

1994 年 北海道医療大学歯学部卒業
1999 年 北海道大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了
(歯学博士)
2000 年 青森市で開業 (とき歯科副院長)

公益社団法人 日本小児歯科学会専門医指導医
公益社団法人 日本小児歯科学会 常務理事
公益社団法人 日本学校歯科医会 理事
北海道医療大学非常勤講師
日本大学非常勤講師
青森市教育委員会教育長執務代理

主な著書

- ・日本歯科評論 増刊 2024 かかりつけ歯科医として知っておきたい 小児の齲蝕・歯周病・歯の形成不全。
ヒョーロン・パブリッシャーズ, 2024.10.
- ・歯界展望 別冊 子どもの口腔機能発達不全症 UPDATE 口腔習癖・食べ方・食生活指導を含めたアプローチ。
医歯薬出版, 2023.
- ・デンタルハイジーン BOOKS マンガでわかる! 心によりそう小児歯科臨床。医歯薬出版, 2022.9.
- ・デンタルハイジーン別冊 歯科衛生士のための子どもの“みかた” まるわかりブック。医歯薬出版, 2017.
- ・特集 歯が生えてからイヤイヤ期までの仕上げみがき。
nico, 2024 年 4 月号
- ・特集 萌出時期でおさえたい仕上げ磨きの指導のポイント。
歯科衛生士, 2025 年 8 月号

- ・対談 コロナ禍が子どもたちの口腔機能や心身に及ぼした影響はなにか。歯界展望, 2025 年 10 月号
- ・小児 保護者から指しゃぶりについて相談されたら……。デンタルダイヤモンド, 2025 年 10 月号
- ・萌出時期でおさえたい 仕上げ磨きの指導のポイント。歯科衛生士, 2025 年 8 月号
- ・DH のための説明力向上講座 離乳食。歯科衛生士, 2026 年 2 月号
- ・小児期の口腔ケア (基礎編)。Dent.File58, ライオン歯科材
- ・小児期の口腔ケア (指導編)。Dent.File57, ライオン歯科材
- ・一問三答の求人採用。デンタルダイヤモンド社, 2026.2.
- ・口腔機能発達不全症の予防・改善にガム噛みトレーニング。
nico, 2026 年 9 月号
- ・口腔機能発達不全症とは。月刊保団連 2026 年 10 月号より連載, 全国保険医団体連合会。

子どもたちの未来を支える仕事

ヘルスケア診療は「悪くなった歯を治す医療」ではなく、「健康を守り育てる医療」です。そして、小児期はその出発点です。むし歯がないこと、歯肉が健康であること、しっかり噛めること、正しく呼吸できること、自分で健康を守る力を身につけること。そうした積み重ねが、将来の口腔の健康をつくれます。

私たちが日々行っている説明や指導、保護者との会話は

決して小さな仕事ではありません。その一つひとつが、子どもたちの 10 年後、20 年後につながっています。

今回のヘルスケアミーティングは、小児歯科専門医から最新の知識を学ぶ場であると同時に、自分たちの仕事の価値を再確認できる場でもあります。「行ってよかった」「明日からの診療が少し楽しみになった」。そんな時間になるよう準備を進めています。ぜひ東京で一緒に学びましょう。





「あっちもこっちもヘルスケア」

学校でもヘルスケア



上田康弘（草加市開業）



「ヘルスケア」と聞くと、多くの方は診療室で行う予防やメンテナンスを思い浮かべるのではないのでしょうか。しかし、ヘルスケアの理念が生かされる場は診療室だけではありません。

子どもたちが毎日生活する「学校」もまた、健康を守り育てる大切なフィールドです。

今年 11 月に開催される日本ヘルスケア歯科学会ヘルスケアミーティング 2026 では、「あっちもこっちもヘルスケア」の企画として、「学校でもヘルスケア」をテーマにしたセッションを企画しています。

学校歯科医の仕事というと、「学校歯科健診をする先生」というイメージを持たれる方も少なくありません。しかし実際には、それだけではありません。

学校歯科保健活動には、健康教育、歯みがき指導、フッ化物応用、食育、多職種との連携、学校保健委員会への参加など、子どもたちが生涯にわたって健康な生活を送るための多くの取り組みがあります。

そして、その根底にある考え方は、私たちが日々診療室で実践しているヘルスケアとまったく同じです。

「むし歯や歯周病を治す」のではなく、「健康を守り育てる」。その視点は、学校という場でも大きな力を発揮しています。今回のセッションでは、それぞれ異なる地域で学校歯科に取り組んでいる方々から、実践をご紹介します。

加藤 徹さん（東根市）：学校現場で継続して取り組まれている実践についてお話しいたします。子どもたちや学校との関わりを通して、地域の健康づくりにどのように貢献されているのかをご紹介します。予定です。

鈴木正臣さん、府川美佐子さん（蓮田市）：長年学校歯科医として携わってこられた黒浜小学校での取り組みをご紹介します。子どもたち自身が口の健康について考え、行動できるようになるためのさまざまな工夫は、診療室での患者教育にも多くの示唆を与えてくださいます。

浪越建男さん（三豊市）：地域に根ざした学校歯科活動を通して、子どもたちや地域全体の健康づくりに取り組まれてきた実践をご紹介します。日々の積み重ねが地域にどの

ような変化をもたらすのかを感じていただける内容になると思います。

宇田川義朗さん（江戸川区）：江戸川区で取り組まれているフッ化物洗口についてご紹介いただきます。行政、学校、歯科医療機関が連携して子どもたちの健康を守る取り組みは、多くの地域にとって参考になるはずです。

どの発表にも共通しているのは、「学校だからできること」を実践されているということです。

子どもたちは学校で多くの時間を過ごします。その学校という生活の場で健康づくりを行うことは、一人の子どもだけでなく、学級、学校、さらには地域全体へと健康の輪を広げていくことにつながります。

これはまさに当学会の理念そのものではないのでしょうか。

学校歯科医は特別な活動ではありません。地域の歯科医師だからこそできる社会貢献であり、診療室で行っているヘルスケアを地域へ広げていく実践でもあります。

学校歯科に携わっている方には、ぜひ仲間の実践を知っていただきたいと思います。また、まだ学校歯科医の経験がない方にも、「こんな関わり方があるのか」と感じていただける機会になれば幸いです。

さらに、本セッションは学校歯科医だけでなく、学校や幼稚園・保育園での歯科保健活動、地域での健康教室や市民公開講座、PTA での講演など、地域から講演やお話会の依頼を受ける機会のある方々にも参考になる内容です。各発表者が実践されてきた工夫や伝え方は、日々の診療室での患者教育はもちろん、地域にヘルスケアの輪を広げていく際の大きなヒントになることでしょう。

学校というフィールドで実践されているヘルスケアは、きっと明日からの診療室での取り組みにも、新たな視点と可能性を与えてくれるはずです。

ヘルスケアミーティングでは、多くのみなさまと会場でお会いし、それぞれの地域での実践について語り合えることを楽しみにしております。



〈連載 2〉

患者さんの気持ちを知ることから始まる



府川美佐子（歯科衛生士 医）鈴木歯科医院）

歯科衛生士として長く仕事を続けてきて、「一番大切にしてきたことは何ですか」と聞かれたら、私は迷わず「患者さんの気持ちを知ろうとすることです」とお答えします。

歯周ポケットの深さや出血の有無、プラークの付着状態など、診査・診断に必要な情報はもちろん大切です。しかし、その前に、「この方はどのような想いで今日ここへ来られたのだろう」と考えることを、私はなにより大切にしてきました。

初めて担当する患者さんには、まず「今日から私が担当させていただきます。よろしく願いいたします」とお伝えし、すぐにお口の中を見るのではなく、お話をうかがうことから始めていました。

「今日はどんなことが気になっていますか」「何か困っていることはありますか」そう問いかけると、患者さんは少しずつ胸の内を話してくださいました。「まだ痛みが残っているんです」「歯はできれば抜きたくありません」「今日は短時間でお願いしたいんです」「掃除だけしていただければ十分です」こうした言葉には、診療室ではなかなか先生に伝えられなかった患者さんの本当の気持ちが込められていることが少なくありませんでした。私は、その思いを知ることが、その患者さんとの本当のスタートだと考えていました。

その考えをさらに深めてくださったのが、豊島善博先生のお話でした。「疾患ではなく、患者さんの訴える問題にスポットを当てる」この言葉をうかがったとき、「私が大切にしてきたことは間違っていなかった」と感じました。

私たちは歯周病を診ています。しかし患者さんは、「歯周病だから来院した」ではありません。「痛い」「噛めない」「歯を残したい」「この先どうなるのか不安」患者さんが抱えてい

る問題は、一人ひとり異なります。だからこそ、その方が何を望み、何を心配し、何を大切にしているのかを知ることが、歯科衛生士として最初にすべきことだと思っています。

ヘルスケアで学ぶようになってからは、その思いはさらに強くなりました。内山 茂先生は、健康への気づきがまだ十分ではない方にも寄り添いながら、長い目で健康を支えていくことの大切さを教えてくださいました。患者さんは、最初から健康への意識が高い方ばかりではありません。ブラッシングが苦手な方もいらっしゃいます。お仕事や子育て、介護などで、ご自身のことを後回しにしてしまう方も少なくありません。だからといって、「この方はやる気がない」と決めつけてしまえば、そこで関係は終わってしまいます。「今日は少し磨きましたね」「前回より出血が減りましたね」そんな小さな変化を患者さんと一緒に喜びながら、何年もかけて健康を守っていくことが、私たち歯科衛生士の大切な役割なのだと思います。

実際に、患者さんとおつきあいは、一度きりではなく、何年、何十年と続くことが少なくありませんでした。定期的に来院されるなかで、ご結婚や子育て、お仕事、ご家族の介護、ご自身の病気など、人生のさまざまな出来事を一緒に見守らせていただくこともありました。そのような時間を重ねるうちに、「歯を診る」のではなく、「その方の人生に寄り添う」という気持ちが、私のなかで自然と育っていきました。患者さんの健康を支えるためには、その日のお口の状態だけを見るのではなく、その方の生活や気持ちにも目を向けることが大切なのだと、長年の臨床を通して実感しています。

振り返ると、歯科衛生士の仕事は、その日の治療だけで終わるものではありません。毎回のなにげない会話や、一つひとつの説明、患者さんの気持ちに寄り添う姿勢が、少しずつ信頼関係を育て、その方の行動や健康につながっていくのだと思います。

深井穫博先生は、コミュニケーションとは、「伝えること」と「受け取り、理解し合うこと」の両方があって初めて成り立つと教えてくださいました。私は、この言葉をいつも心に置きながら患者さんと接してきました。説明をただけでは終わりではありません。患者さんが納得し、「これならやってみよう」と思ってくださって初めて、本当のコミュニケーションになるのだと思います。

私は特別に話し上手だったわけではありません。ただ、「この患者さんに健康になっていただきたい」という気持ちだけは、



深井穫博先生の健康情報等の講演後、懇親会にて



患者さんへの問診の様子

いつも持ち続けていました。その想いが少しでも患者さんに伝わり、安心して通院していただけたのなら、歯科衛生士としてこれほど嬉しいことはありません。

次回は、患者さんとの信頼関係を築くために、私が毎回大切にしていた「問診」と「笑顔」について、お話ししたいと思います。



歯科衛生士 育成 プログラム

実技検定会・再検定のご案内

日 程： 2026 年 12 月 6 日（日）9:00 ～ 12:00

（時間は参加人数などにより多少変更があります）

会 場： 新大阪歯科衛生士専門学校（大阪府大阪市）

定 員： 口腔内写真撮影実技検定・歯周組織検査実技検定 各 4 名

対象者： 1. 再検定者（期は問いません）

費用： 1 科目につき 1 万円

2. 18 期基礎コース・実技検定会コースの修了者で検定初回受検者

費用： 無料（ただし 10 月末日までに症例検定に合格した者）

※歯科衛生士実技検定会の受検要件は 2026 年 1 月 9 日に改定になっております。

詳細は学会定款の「認定歯科衛生士制度」をご確認ください。定款は学会ホームページ

About us よりご覧になれます。



2025 年検定会の様子

申込期間： 2026 年 9 月 25 日～ 11 月 6 日

申込みはフォームより： <https://forms.gle/3UZ5LA7zuN14vZ33A>



告知版

ウィステリア・フューチャーミーティング Web

日時： 2026 年 9 月 25 日（金）20:00 ～ 21:30（予定）

場所： Zoom ミーティング

参加費： 1,500 円（会員特典： 1 ヶ月のアーカイブ配信あり）

認証ミーティング（第 23 回）

日時： 2026 年 10 月 4 日（日）12:30 ～

場所： AP 浜松町 & Zoom

第 19 期歯科衛生士育成プログラム

基礎コース（第 1 回）

日時： 2026 年 10 月 12 日（月祝）

場所： 新大阪歯科衛生士専門学校

実技 再検定会

日時： 2026 年 12 月 6 日（日）9:00 ～ 12:00

場所： 新大阪歯科衛生士専門学校

ヘルスケアミーティング 2026

未来はここから 小児歯科と本気で考える小児期ヘルスケア診療

日時： 2026 年 11 月 22-23 日（日・月祝）

場所： 一橋大学一橋講堂＋中会議室・一部 Zoom ウェビナー

参加費： 会員歯科医師 17,000 円 非会員歯科医師 20,000 円

会員その他 10,000 円 非会員その他 13,000 円

学生・研修医無料（要登録・要証明書）

（オンライン参加も 1 人 1 アカウント必要）

ヘルス（学会内通貨）利用可

会員歯科医師 20 ヘルス 会員その他 10 ヘルス

懇親会： 7,000 円（要申込・会場参加のみ）

2 日目お弁当： 1,200 円（会場参加のみ）

※詳細は 20 ページ参照

東京ワンデーセミナー 2027

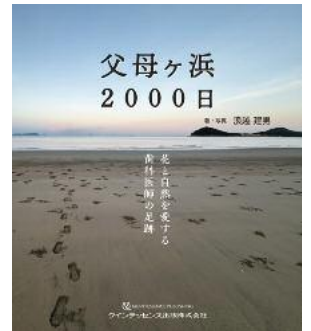
日時： 2027 年 5 月 16 日（日）

場所： 日本歯科大学 東京キャンパス

父母ヶ浜 2000 日とその後

地域の自然を未来へつなぐ活動と歯科医療からの発信

上田康弘（草加市開業）



香川県三豊市で長年地域医療に携わる浪越建男さんが、2025年にフォトエッセイ集『父母ヶ浜 2000 日 花と自然を愛する歯科医師の足跡』（クインテッセンス出版）を出版されました。

本書には、約7年にわたり毎朝父母ヶ浜へ足を運び、四季折々の風景や動植物を撮影してきた記録が、数多くの写真とともに収められています。そこからは、美しい景観だけではなく、長い時間をかけて見つめ続けたからこそ気づく自然の変化や、地域の環境を守り未来へつないでいくことの大切さが伝わってきます。

浪越さんは、歯科医療を通じて地域の人々の健康に関わる一方、診療の合間や早朝には父母ヶ浜へ足を運び、その自然や生き物の姿を記録してこられました。

今回出版されたフォトエッセイ集は、そうした長年の記録をまとめた一冊です。さらに、本書の売上の一部は、父母ヶ浜の生物保護活動のために三豊市へ寄付されています。贈呈式では、「観光地として有名になった父母ヶ浜ですが、生物学的にも環境学的にも大切な場所です。ぜひ海浜生物の保全活動や子どもたちへの環境教育、海洋ごみ問題対策などに活用し

ていただきたい」と語られています。

一冊のフォトエッセイの出版が、自然環境の記録にとどまらず、生物保護や環境教育、海洋ごみ問題といった地域の活動へとつながっていることも、今回の取り組みの興味深い点だと思います。

水道水フロリデーションに関する継続的な発信

浪越さんが長年取り組んでこられたもう一つの活動に、水道水フロリデーションに関する発信があります。

今年開催された日本口腔衛生学会学術大会では、認定NPO法人ウォーターフロリデーションファンドによる「フッ化物応用研究奨励賞（ウォーターフロリデーションファンドアワード）」が創設されました。また、新聞QUINT「万人一語」では『水道水フロリデーションのさらなる推進へ』を寄稿され、地域格差のないよう蝕予防の実現に向けた公衆衛生施策として、水道水フロリデーションの重要性について発信されています。

父母ヶ浜の自然環境を記録し、その保全へつなげる活動と、歯科医療の立場から公衆衛生について発信する活動。一見すると異なる分野ですが、いずれも地域や社会の将来を見据え、長い時間をかけて継続されてきた取り組みです。

「健康を守り育てる」とことと地域への関わり

日本ヘルスケア歯科学会では、「健康を守り育てる」という考え方のもと、地域に根ざした予防歯科医療を大切にしてきました。健康を守ることも、地域の自然環境を守ることも、短期間で結果が得られるものではありません。日々の積み重ねと継続的な関わりが、将来へつなが

ていきます。

『父母ヶ浜 2000 日』には、一つの地域を長期間にわたって見つめ、記録し続けてきた時間が収められています。そして、その記録が出版や寄付を通じて、地域の自然環境や次世代への取り組みへとつながっています。

私たちが日々行っているヘルスケア診療も、患者さんの記録を継続して採り、長い時間軸の中でその変化を見守りながら、健康を守り育てていく取り組みです。「記録すること」「継続して関わること」、そして「未来へつなげていくこと」という点では、どこか共通するものがあるように感じます。

会員のなかに、日々の歯科診療だけでなく、地域の自然環境の記録や保全、そして公衆衛生に関する発信など、さまざまなかたちで地域や社会に関わる活動を続けている方がいることを、今回ご紹介したいと思います。

『父母ヶ浜 2000 日』には、父母ヶ浜の美しい風景とともに、地域の自然を記録し、守り、未来へつないでいくことの大切さ、そして野球や音楽、科学など、知的好奇心を満たしてくれる多彩な内容が盛り込まれています。

読書の秋に、日頃手にする学術書とともに、ときにはこのような一冊を開いてみてはいかがでしょうか。美しい写真を眺めながらページをめくるうちに、歯科医療とは少し離れた世界へと興味が広がり、地域や自然、そして私たちの身の回りにあるさまざまなことに、あたためて目を向けるきっかけになるかもしれません。



歯科クリニックのパソコンネットワーク 環境健全化計画 その7



森 一弘（学会認定ウィスティアサポート技術者 アクセス代表）

☆アクセス

〒 842-0033

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13

TEL. 0952-51-1776 ・ FAX. 0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <https://www.access-dental.jp/>

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail kazu@access-pcdoc.com

今回は、院内ネットワークの「見える化」のため、「ネットワーク台帳作成」というテーマで話を進めていきたいと思います。台帳の作成については、一般化された定型の雛形が存在するものではありません。あくまで筆者が「この方法なら」と考え実践しているものを『ネットワーク台帳作成』と称しています。それでは、この台帳にこういった情報を綴っておくのか、1つずつ解説していきましょう。

1. 院内図面（ネットワーク配線と機材の配置場所を明記）

筆者が歯科医院にシステム導入に行く場合、基本的には既存のネットワークや端末にできるだけ同居することを念頭において提案するようにします。そうすることで、余計な機材導入のコスト削減もできますし、また新たに別ネットワークを増やさないことで院内ネットワークの複雑化も防げます。

その提案をするためには、現状の院内ネットワークや機材の把握からはじめなければなりませんが、誰も院内の状況がわからない場合は、すべて手探りで現地調査をしなければなりません。その際に図面があればとても作業はスムーズです。

一般的には建築の図面が必ずどこかにはあるはずですが、その図面にLAN ケーブル配線図があればかなり役に立ちます。しかし、仮にそれがあつたとしても、建築後に配置されたパソコンや周辺機器の配置までは記載されていないでしょう。ここでいう「院内図面」とは、それらをすべて描き込んだ図面のことです。

どこかへ出かけたいとき、目的地までの道のりは地図を使います。カーナビやスマホのナビなど進化系の地図を使うのは今や常識ともいえますね。図面をつくることは、院内ネットワークのナビゲーションシステムをつくるということにはかなりません。

図面の描きかたとしては、まず平面図、各部屋の名前もきちんと記入します。そしてその平面図に、

＊ LAN ケーブルの配線図

＊ ケーブルの分岐地点としてのハブ

＊ ケーブルの末端部分としてパソコン、プリンタ、NAS、ルーターなど

を、そのある場所に描きこみます。

配線の表現は、たとえばインターネット接続されたものと、そうでないものが別のネットワークとして存在する場合は、色を変えてそれを表現するとよりわかりやすくなります。そして

各機材には最低限、番号や記号を書きこんでおき、後述する『機材情報一覧表』や『機材個別写真票』で機材の詳細は確認できるようにします（図1）。

なお図面を作成するときは、正式な建築図面の描きかたやネットワーク配線図の描きかたなどには一切とらわれる必要はありません。誰かに道案内の地図を描いてあげると同じことです。誰にでもわかりやすく見せるのが目的であって、プロのためだけのものではないという視点で描きます。

2. 機材情報一覧表

図面の中に、機材の配置と記号まで書き入れたら、その機材の細かい情報に関しては別表をつくって整理したほうがよいでしょう。表計算ソフト（例えばエクセル）などを使って一覧表を作成します。

この機材情報一覧表に入れておきたい項目は、

＊パソコンやプリンタなど機材の種類名

＊メーカー ＊型番

＊ネットワーク上のパソコン名 ＊IP アドレス

＊購入先 ＊購入形態（買い取り、リース）

＊購入年月日 ＊保証期限

などを記載したいところです。

もっとも重要視したい項目はIPアドレスです。IPアドレスとは、パソコンが持っている電話番号みたいなものです。ネットワーク上ではそのIPアドレスで機材が識別され、情報がやりとりされます。皆さんの電話番号は他人と重複することはありませんよね。重複してもらっては困ります。ネットワーク上の機

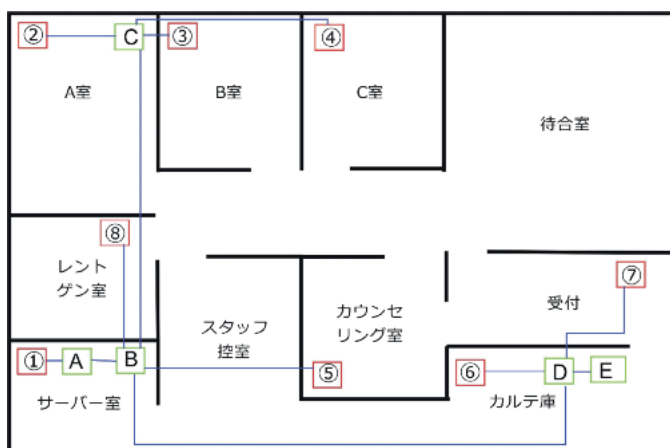


図1 機器配置図・配線図 □パソコン(赤枠) □周辺機器(緑枠) — LANケーブル(青線)

材も同じで、重複するとトラブルがおこります。新たな機材が導入されるときに、ネットワーク上の IP アドレスが一覧でわかると、その新規導入での重複を避けたり、細かいネットワーク設定をするときに役に立ちます。

また、すべて一括して同じ業者から機材を購入していない場合が多いことから、購入に関する情報も記載しておくことで、故障やトラブル時の対応をわかりやすくすることができます(図 2)。

3. 機材個別写真票

リース物件には、一般的にその旨を示すシールが貼ってあります。このようにシールを貼ってその機材のことをわかりやすくすることは、非常に大切で役に立つことが多いです。たとえば先ほど述べた IP アドレスは、確実に貼っておきたいところです。また専門家なら、機材を見てそれがどんな働きをする機材かすぐにわかりますが、一般的なユーザーでは、パソコンぐらいはわかっても、ルーターとか NAS とかモデムといった機材になると判別はできませんね。なのでそういった機材の種類名も貼っておきます(写真 1)。これにより、ちょっとしたトラブル時に専門技術者と電話でやりとりをする際、たとえば「ルーターの電源を切って再起動してください」などの指示があったときに、識別しやすく、やり取りがスムーズになるでしょう。

それ以外にも、コンセントのプラグにも機材の種類を貼っておくと、電源タップの中でも目的の電源の入切がやりやすくなります(写真 2)。

このように機材をわかりやすくするシールを貼ったうえで、その外観を多方面から写真撮影し、機材ごとに票にしておきます。写真があると、専門家から電話での指示が細かく出せるようになります。たとえば電源を切って入れなおす作業でさえ、電源スイッチの場所がわからないことがあります。言葉だけでは伝わらないことも、ビジュアルでやりとりするとより伝わる

ということです。また、修理から戻ってきたパソコンの配線も、写真があるとユーザーでもできますね。

4. 各種マニュアル

ここでいう各種マニュアルとは、緊急時や重要事項のオリジナルのマニュアルです。

たとえば、ネットワーク上で動くシステムにはサーバー機とそれにつながるクライアント機があるわけですが、もしサーバー機が故障すると、それにつながったクライアント機はすべて使えなくなります。これはかなり深刻な事態です。

筆者はウステリアのシステムサポートで歯科診療所に関わることが多いですが、ウステリアは、『アポイント管理職』と連携して使用できます。さてある朝、クライアント機からアポイント管理画面が開かず、サーバー機の故障が判明しました。筆者が現地に行けるのは急いでも夕方。だからといって「すみませんが今日は 1 日、アポイント管理は使えません」では、現場はとても困ってしまいますね。実際は、そんなときのために遠隔操作でサーバー機能をサブ機に移して対応する準備をしているのですが、それを行うにも現地診療所スタッフの力も借りる必要があります。そこで手順をマニュアル化しておき、その手順どおりに現地でも動いてもらえるようにルール化するので。朝の慌ただしいなか、短時間でサーバー機能を移すとなるとマニュアルは必須です。事前にある程度のトラブルを予測し、それに応じたマニュアルを準備しておくとう安心というわけです。

また別の視点では、院内パソコン使用上のルールも最低限マニュアル化して、統一した意識でパソコンを使うようにした方

位置	場所	種類名	メーカー	型番	パソコン名	IPアドレス	購入先	購入形態	購入年月日	保証期限	備考
①	サーバー室	パソコン	Apple	Macmini	FMServer	192.168.0.100	Apple	買取	2017/12/1	2020/11/30	サーバー機
②	A室	パソコン	NEC	PC-MK28EL ZLCNST	unit-A	192.168.0.101	日本リース	リース	2017/12/3	2020/12/2	クライアント機
③	B室	パソコン	NEC	PC-MK28EL ZLCNST	unit-B	192.168.0.102	日本リース	リース	2017/12/3	2020/12/2	クライアント機
④	C室	パソコン	NEC	PC-MK28EL ZLCNST	unit-C	192.168.0.103	日本リース	リース	2017/12/3	2020/12/2	クライアント機
⑤	カウンセリング室	パソコン	Dell	Vostro3268	counseling	192.168.0.104	Dell	買取	2017/12/1	2020/11/30	クライアント機
⑥	カルテ庫	パソコン	Dell	Vostro3268	karte	192.168.0.105	Dell	買取	2017/12/1	2020/11/30	クライアント機
⑦	受付	パソコン	NEC	PC-MK28EL ZLCNST	front	192.168.0.106	日本リース	リース	2017/12/3	2020/12/2	クライアント機
A	サーバー室	ルーター	YAMAHA	NVR510		192.168.0.1	アクセス	買取	2017/12/1	2018/11/30	
B	サーバー室	ハブ	Buffalo	LSW4-GT-24NSR			アクセス	買取	2017/12/1	2018/11/30	
C	A室	ハブ	Buffalo	LSW5-GT-BNS			アクセス	買取	2017/12/1	2018/11/30	
D	カルテ庫	ハブ	Buffalo	LSW5-GT-BNS			アクセス	買取	2017/12/1	2018/11/30	
E	カルテ庫	プリンタ	Epson	LP-M720F		192.168.0.110	アクセス	買取	2017/12/1	2018/11/30	

図 2 機材一覧表の例



写真 1 サーバー機の配線状況について細かくシールを貼り、状況を直感的にわかるようにした例



写真 2 電源タップにもシールを貼っておくとわかりやすい。

がよいでしょう。たとえばセキュリティ的なこととして、「各チャイプのパソコンでインターネットでホームページの閲覧はしない」など、安全に使うためのルールを箇条書きで定めておくと、新しいスタッフが入ってこられた際のルール伝達も漏れなく簡単です。

なお、レセコンソフトやエックス線のソフトなどにも付属のマニュアルがあると思いますが、それももちろん重要なので、IT台帳の中にというより、その近くにまとめて保管するのが望ましいと思います。

5. 各種契約書類

「インターネットがつながらなくなりました」こういったトラブルは、歯科診療所にかかわらずときどき相談が来ますが、ルーターが故障している場合は機材を入れ替えます。そのときに、プロバイダから送られてきた接続用のIDとパスワードが必要になるのですが、それらが記載された契約書が手元になく、それらがわからないと、どんなに頑張っても接続は不可能です。こういった重要な情報を記載した書類は多数あると思います。一括してIT台帳に綴っておくようにしてください。

6. 関係業者情報一覧

歯科診療所のネットワークに関わるハード面・ソフト面で、多くの業者が関わっていることでしょう。これらの業者の住所

録的な一覧表も作成しておきたいところです。診療所から直接業者に連絡をする場合もちろんですが、業者と業者がやり取りをしたい場合に、この一覧をみれば、何をどの業者が担当しているのかが一目瞭然で、連絡や連携がスムーズに行えるでしょう。

7. その他

たとえばITに関わる専門用語解説集であったり、スタッフ研修会をしたときの冊子も綴ってみたり、必要に応じて追加してみましょう。

いかがでしょう。院内ネットワークの見える化として、このような内容でネットワーク台帳を作成しておく、いろいろな局面で役に立ちます。

*新しい業者・機器をスムーズに導入できる

*簡単なトラブルの対応を、技術者を待たず院内スタッフだけでスムーズに対処できる

*院内のルールを定着させることができる

*故障時に迅速対応できる

などなど、メリットいっぱい！

もちろん、これは専門家の手を借りないと難しい部分がありますので、今回は『かかりつけネットワーク管理者』というテーマに絡めて、『歯科クリニックのPCネットワーク環境健全化計画』をまとめていきます。



認証ミーティング（第23回）

オピニオンメンバー会議併催

視聴申込
受付中！

2026年10月4日（日）12:30～

会場：AP 浜松町（東京）＆オンライン（Zoom）

会員は、どなたでも視聴が可能です。視聴ご希望の方は、学会ホームページよりお申込みください。

認証ミーティングは、認証診療所の実態が総括的に理解できるまたとないチャンスです。視聴を申し込まれた方は、後日YouTubeでアーカイブが視聴可能です。

■ 視聴方法（無料）

会場参加／オンライン（Zoom ウェビナー） 申し込み：9月9日から学会ホームページより受付中

■ 認証審査エントリー診療所

えだ歯科医院（茨城県）

医）あすなろ歯科（群馬県）

湘南予防・歯科室（神奈川県）

たかはし歯科・小児歯科（長崎県）

■ 外部審査員

岩本 裕さん ジャーナリスト／FMいわき 取締役局長
友松郁子さん TOMO Lab 合同会社（医療・福祉領域における調査研究及び研究のサポート等を提供）



認証ミーティング（第24回）開催決定！

2027年10月17日（日） 会場：未定

※エントリーについては、学会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

新入会者音信

2026 年度の新入会者数

	2025 年			2026 年								合計
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
歯科医師	1	1	0	0	1	0	2	1	0	2	2	10
歯科衛生士	6	1	0	2	2	1	6	8	5	10	1	42
歯科技工士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	1	0	1	0	2	1	1	0	3	12
法人	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
合計	10	2	1	3	4	1	10	10	6	13	6	66

新入会者紹介

坪井寿典（歯科医師）

ICDAS の話を初めてお聞きし、自分もこの治療法を学びたい！ と思い、知人にお聞きしたところ、UP_SRP のことなどもさらに教えていただき、この学会と出会わせていただきました。今までうやむやのままにしていたことを学び直し、患者さんに優しい治療を提供できるように、精進していきたいと思います。

武田響子（歯科衛生士）

新入社員として、新しい環境でもあり、学ぶことが多くあります。ヘルスケア歯科学会に入り、関係者のみなさまの知識や経験を学んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

原 萌々子（歯科衛生士）

私たち根本歯科医院は、「予防を文化に」を医院理念に掲げ、地域医療への貢献を目指して日々取り組んでいます。全国でも珍しい 0-2 歳の低年齢児に特化した親子で通う予防歯科として、地域のみなさまの健康を支えています。私自身は成人担当歯科衛生士として、さらなる知識・技術の向上を目指し、この会

で多くを学び、患者さんはもちろん、診療所全体へ還元できる歯科衛生士へ成長したいと考えています。

田中紀行（歯科医師）

勤務医時代より、会員の方々に多くのことを学ばせていただき、現在も勉強会などに参加しながら研鑽を積んでおります。2025 年 12 月に兵庫県播磨町で、はりまなないろ歯科を開院いたしました。これからはスタッフとともにヘルスケア歯科診療を学び、実践し、地域の皆さまのお口の健康づくりに貢献していきたいと考えております。

長谷川スミレ（歯科衛生士）

多くの知識や経験を身につけて自分自身の成長につなげたいです。また、さまざまな方と関わりながらコミュニケーション力も高めたいと思っています。

宇都宮理子（歯科衛生士）

う蝕や歯周病は予防ができる病気なので、予防で患者さんが 80 才で 20 本の歯を残せるように技術や知識を向上させたいと思ったため。

斉藤隆馬（歯科医師）

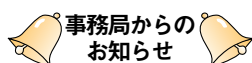
東京科学大学歯髄生物学分野に所属しており、大学および 5 つの診療所で歯内療法を専門に診療しております。まだまだ研鑽中の身ではありますが、日々の臨床を通して歯内治療は医院・術者、そして患者のいずれにもとっても負担の大きい治療であると感じています。病変の治癒だけでなく、患者の行動変容にもつなげたいと考え、本学会を知りました。本学会での学びや皆さんとの交流を通じて、患者にとってより良い歯内治療を模索していきたいと考えております。

新入会 法人会員

タカラベルモント株式会社（東京・港区）

事業内容：

デンタルユニット、各種歯科医療器具の開発・販売
開業・運営支援
空間デザイン

Vimeo オンデマンド e-Learning
終了についてのお知らせ

当学会が提供しております「オンデマンド e-Learning」サービスにつきまして、ニュースレター vol.29 no.3 に同封の書面で通知しましたとおり、サービス終了をお知らせいたします。

本件は、動画配信プラットフォーム【Vimeo】より 2026 年 7 月 7 日付でサービス提供終了の通達があったことによるもので、この通達にともない、会員のみなさまには大変恐縮ではございますが、現在ご利用の動画については、視聴可能期間は **2026 年 11 月 20 日まで**となります。

また、今後の動画コンテンツサービスにつきましては、現在検討中です。みなさまにはご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解のほどお願い申し上げます。

お知らせ

Dentwave 有料セミナー*「UP_SRP で患者と術者の負担を軽減する方法」に関して、講師・藤木省三さんの逝去に伴いしばらく配信停止となっていました。先ごろ配信が再開しております（2027 年 2 月 17 日まで）。

どうぞご活用ください。

*視聴には別途「デントウェーブドットコム」への会員登録が必要です。詳細はデントウェーブのホームページをご確認ください。当学会主催のセミナーではありません。

ヘルスケア フォーラム

ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修会 2026

2026年5月13日・6月3日・17日 Zoom ミーティング

開催報告



山田美穂（歯科衛生士・
太陽歯科衛生士専門学校）

今年度、5年目となりました新人初期研修、お馴染みの診療所から初めましての診療所、どんな面々とお会いできるのか、我々も毎回楽しみにしています。

毎度おなじみ認定歯科衛生士の落合真理子と山田美穂で今年も昼からわちゃわちゃと楽しく実施いたしました。

4月より入局した1年目の歯科衛生士のみならず、ベテラン勢の参加者もちらほら。

この研修のテーマとしては、社会人としてのマインドの持ち方やヘルスケア歯科衛生士として何が必要か、どんな未来が待っているかなどをお伝えする場となっています。昨年度より『参加型』を意識して、短い時間のなかでもなるべく皆

さんの反応や発言の時間を取りたいと思い構成していきました。

とはいえ、たまたま就職した先が「ヘルスケア診療所」だった方もきっと多いであろうなかで、突然お昼から Zoom ミーティングに参加するよう指示があり、初回はやはり少し硬い表情も見受けられました。

でも「せっかくヘルスケア診療所に入っちゃったんだから！」ということで、これから学んでいくうえで意識してほしいこと、少し先の未来をイメージして目標を立ててみること、そのためには今何をすべきかなど、想像してもらうことに我々の目的を設定していきました。

簡単な自己紹介を通して今回ここに集った仲間意識を持ち、秋のヘルスケアミーティングではリアルで会おう！と。今回私自身が学んだこととしては、現代の皆さんは「ニックネーム」というものがほぼ存在しないということです。時代

についていかなばとつくづく思いました。

2回目以降は皆さんにも笑顔が増え、この時間を楽しんでもらえているのかな？という感覚も持てました。

『学ぶ』ことに対して、楽しみになってくれたら嬉しいなと思っていましたが、最終回で少しだけ解説をした菌周病やう蝕の話についても「もっと聞きたい」「もっと知りたい」という雰囲気を感じることができました。

これを機に、学ぶことを仲間と共有していくことに『楽しみ』を感じ、チャレンジする気持ちや仲間と関わろうとする気持ちが芽生えてくれたら、ヘルスケア歯科衛生士として嬉しい限りです。

この研修を経て、基礎コースに申し込んでくださった方もいらっしゃるし、ここ数年では『教え子たち』が仲間に加わってくるという、私にとって嬉しい傾向も出てきています。

さあ、今年のヘルスケアミーティングでは何配ろうかなあ～！皆さんにお会いできることを楽しみにしています！



参加者の感想（参加してよかったこと）抜粋

- ・新人教育でこれだけ詳しく的確な検査項目の把握と心構えを勉強できるとできないでは、今後の歯科衛生士としての方向性が大きく変わるなと感じました。私は12年目ですが、今回参加させていただき、大変多くを学ばせていただきました。
- ・同じ学会に所属している方と画面越しでお話を聞くことができ、一体感がありました。新卒でまだできることが少なく焦りがありましたが、今回の講義でまだまだ土台を作る段階にあるということがわかり、これからも頑張りたいと思いました。
- ・今、口腔内写真やP検の練習をしていますが、うまくいかないことが多くとても焦っていました。先輩方の話を聴いて、焦らず丁寧に練習をこれからも積み重ねていきたいと思いました。
- ・さらにヘルスケア認定歯科衛生士に向けての意欲が出ました。
- ・落合真理子さん山田美穂さんのお話が聞けてよかったです。「積読」になっている書籍に目を通さないといけませんし、雑誌を何かしら購入検討しようと思います。
- ・患者さんと接していくなかで、一人ひとりリスクが違うので、それを優先して何を伝えるのかの大切さが、わかりました。
- ・目標を立てられて、自分が3年後どうなっていたいか考えることができいい機会となりました。
- ・ベテラン歯科衛生士さんの話を聞くことはたくさんあるけど、5年目など歴がそこまで離れていない方のお話を聞いたことは、すごく新鮮で貴重な経験で良かった。

- ・普段あたりまえにやっていることがとても意味のあることだということを再確認できました。
- ・口腔内写真やプローブの動画などを見せていただいたこと。
- ・基礎、土台をしっかり身につけることが、今後に繋がるとあらためて感じた。自分自身ただただ歯科衛生士歴だけが伸びているなと感じたので、また学び直したいと思った。



初めての赤ちゃん歯科リアルセミナー

2026年7月19日（日）東京・大手町

開催報告



上田康弘（草加市開業）

7月19日、日本ヘルスケア歯科学会主催による「初めての赤ちゃん歯科リアルセミナー」を開催しました。本セミナーは、赤ちゃん歯科の普及を目指し、その考え方と実践を体系的に学び、日々の診療へ生かしていただくことを目的として企画されたものです。募集開始からまもなく定員（50名）に達し、キャンセル待ちが出るほどの盛況でした。当日は全国から多くの歯科医師、歯科衛生士をはじめとする歯科医療従事者が参加し、赤ちゃん歯科への関心の高さがうかがえる一日となりました。

セミナーでは、「赤ちゃん歯科とは何か」という基本的な考え方から始まり、歯が生える前からの生活習慣や環境づくりの重要性、抱っこや食事、口腔機能の発達など、赤ちゃんの健やかな成長を支える

ために歯科診療所が果たす役割について学びました。

今回の大きな特徴は、講義だけではなく、参加者が実際に体験しながら学べるプログラムが数多く盛り込まれていたことです。

赤ちゃんの抱っこ実習では、正しい抱っこの方法を体験しながら、そのまま保護者への指導につなげるポイントを学びました。また、実際の赤ちゃんが離乳食を食べる様子を観察する「リアルごはん」のコーナーでは、食形態や食べ方、姿勢、口の動きなどを間近で学び、赤ちゃん一人ひとりの発達の違いを実感する貴重な機会となりました。

さらに、実際の赤ちゃんと保護者を迎えて行われた「リアル赤ちゃん相談会」では、参加者が日頃の疑問について直接学びながら、赤ちゃん一人ひとりの発達や保護者とのコミュニケーションを実践的に学ぶ貴重な機会となりました。

保護者とのコミュニケーションをテーマとしたロールプレイでは、「質問」と「詰問」の違いや、保護者の思いを引き出す対話のポイントなど、明日からの診療にすぐ生かせる実践的な内容が紹介されました。

参加者アンケートでも、「すぐに診療へ取り入れたい」「抱っこや食事指導を実際に体験できたことが印象的だった」「保護者への声かけやコミュニケーションの考

え方が大変参考になった」など、多くの好評の声が寄せられ、満足度の高さがうかがえました。

赤ちゃん歯科は、むし歯予防だけでなく、口腔機能の発達や生活習慣、保護者支援まで含めた包括的なアプローチです。本セミナーが、参加者それぞれの診療現場で赤ちゃん歯科を実践するきっかけとなることを願っています。

赤ちゃん歯科は、子どもたちの健やかな成長を支え、保護者とともに健康を育ていく歯科医療であり、当学会が掲げる「健康を守り育てる歯科医療」を乳幼児期から実践する重要な取り組みです。今回のセミナーをきっかけに、この取り組みが全国の診療現場へさらに広がり、一人でも多くの子どもたちが生涯にわたって健康な口腔を育み、豊かな人生を送ることにつながることを期待しています。

参加者感想

私は現在勤めているクリニックでこれから赤ちゃん歯科を始めていこう！という段階ですが、何から着手すべきかさっぱりわからず、その歯科クリニック院長の曾野偉鍊先生や歯科衛生士の太塚杏葉さんにきっかけをいただき、今回【初めての赤ちゃん歯科リアルセミナー】に参加させていただきました。

今まで、姿勢が口腔機能の発達に影響



抱っこ指導

することはなんとなく理解しているつもりであり、実際に現在3ヵ月の娘を育てていますが「縦抱きをしない」「Cカーブ抱っこをする」という点は心がけていました。しかし、当セミナーにて赤ちゃんのマネキンを使用した抱っこの仕方について指導を受けてみると「正しい抱っこがまったくできていなかった!」という気持ちが強く、これは患者さんにおいても同じことがいえると感じました。

「やっているつもり」と「できている」というのは違うので、実践形式で学ぶことができ大変有意義でした。患者さんに対してもお子さんの正しい発達を促せる抱っこの仕方を、赤ちゃん歯科を始める第一段

階としてお伝えできたらと思っています。また、それに伴い抱っただけではなく「ベビーカーでタオルを使ったCカーブのつくり方」や「抱っこ紐ではなくスリングを使用したCカーブのつくり方」という育児のなかで誰でも簡単に活用できるポイントも教わったので、娘に実践しながら患者さんに対してもしっかりアウトプットしていこうと考えております。

また、離乳食に関しても「あぐあぐ期」「もぐもぐ期」と学ばせていただきましたが、今回実際に子育てを経験されている方からご指導いただくことで説得力もあったので、これから娘にも協力してもらい実践してみたいうで、抱っこ指導の



食事指導

延長として患者さんにもお伝えしていこうと考えております。

私自身もそうですが、初めての子育てで手探り状態の中「早く知りたかった!」ということはよくあります。当セミナーのなかでロールプレイを行ったように患者さんの主訴の本質を引き出しながら、個に合わせて正しい発達のお手伝いができるように赤ちゃん歯科を始めていけたらと思います。この度は多くの学びをありがとうございました。

(多田香澄 歯科衛生士・
とし歯科クリニック)



ウィステリア・フューチャーミーティング in 浅草

2026年8月30日(日) 東京都産業貿易センター 台東館

参加報告



林 浩司 (真岡市開業)

当学会において独自に開発されたデータベースソフト「ウィステリア」は1998年にヘルスケア歯科研究会(当時)が設立されたときに藤木省三さんの手により誕生し、アポイント管理職やペリオアシスタントなどが追加されCRASPの入力などが可能になった現在のバージョン6に至っています。しかし、藤木さんが逝去されて一年が経ち、これからのウイステ

リアの未来と方向性について、再検討が求められていることから、代表の高橋啓さんの基調講演とともに、ウィステリアの開発に携わった森一弘さん(アクセス)がウィステリアの将来プランを紹介する参加型のミーティングが企画され、日々の診療にウィステリアを活用している会員が集まり意見交換をしました。

丸山和久さん司会のもと、高橋代表から趣旨と経緯の説明がありました。ウィステリアはヘルスケア診療をサポートするためのデータベースソフトであり、たかはし歯科での歯科医師だけではなく歯科衛生士・受付といった院内全体での運用、



また患者さんの予約、情報共有など多岐にわたる活用事例を紹介されました。

その後、寺田昌平さんからウィステリアの入力と検索機能の活用方法の紹介、

また島野圭介さんからは便利なメモ機能とヘルスケア診療にAIやビッグデータを使ったデジタル・ヘルスケアを構想中という発表がありました。

午後は森さんから「これからのウイステリア」という内容で、今までの藤木さんとの関わりと今後のウイステリアの開発についてお話がありました。既存の問

題点を是正し、新たな機能を追加することで、より魅力の高いデータベースソフトを考えており、参加者はiPadを実際を使って開発中の新ウイステリアを使用し、その利便性が伝わる内容でした。

最後に、ヘルスケア診療を日々実践していくと口腔内写真、エックス線写真、歯周組織検査、CRASPやICDASの記録といったさまざまなデータが採得されますが、ウイステリアはそれを使いやすく蓄積し診療が改善できるよう振り返って考察できる便利なソフトであり、今後もさらなる発展と益々の普及を願っております。



ウイステリアの“W”ピース

ウイステリアフューチャー ミーティング 9月25日(金) 20:00 ~ 21:30

Web



森 一弘
(アクセス)



高橋 啓
(代表理事)

- ◆ Zoom ミーティング
- ◆ 参加費 1,500 円 (会員特典 アーカイブ配信 1 カ月あり)
- ◆ プログラム (予定) : これまでの経緯説明とウイステリアの活用について
今後ウイステリア構想・デモ

ヘルスケア診療をサポートをする「ウイステリア」の未来を語りあうミーティングです、ウイステリアを使っている方も、使っていない方も、ぜひご参加ください！

参加申込み
受付中！



公認団体：東京 HCG スタッフミーティング

2026 年 6 月 14 日 (日) 川口フレンディア

開催報告



佐藤 裕 (盛岡市開業)

2026 年 6 月 14 日、埼玉県川口市の川口フレンディア (川口駅前市民ホール) において東京ヘルスケアグループスタッフミーティングが開催されました。

午前中は高橋 啓さんによるヘルスケア

基本編・応用編 (たかはし歯科でやっていること) と題しての講演がありました。基礎編の内容はヘルスケア総論・歯周治療・う蝕予防管理でした。応用編の内容は、インプラントのメンテナンス・ヘルスケアと訪問診療でした。

このなかで、ヘルスケアと訪問診療についての内容が印象的でした。高橋さんが訪問診療の一例を話されました。訪問診療先の患者さんは、脳腫瘍の術後に半

身麻痺となった方です。長年訪問診療でメンテナンスを受けておられます。現在、腫瘍が増大し、再手術を受けるかどうか悩んでおられます。患者さんと患者さんの奥さんは、医科の主治医に話せないことを高橋さんに話し、相談されているといった事例です。

この話を聞いて、私は、ヘルスケア診療で長年かかわってきたからこそ、このような関係性が築かれたのだと感じました。訪問診療においても、というより、訪問診療だからこそヘルスケア診療が基盤としてある必要があると強く実感しました。

午後は、ゆう 歯科医院の歯科衛生士、中島夏美さん、丸山歯科医院の歯科衛生士、飛田歩美さんの発表とディスカッションです。

中島さんの発表では、診療所の紹介とともにご自身のヘルスケア診療をふりかえっています。学会が主催する Web セミナー、ヘルスケアミーティング、歯科衛生士育成プログラム基礎コース、東京ヘルスケアグループスタッフミーティング

などへ参加し、知識、技術を習得していた過程を示されていました。

飛田さんは、診療所の紹介と今年 1 月に新しくなった丸山歯科医院の様子を示されました。このなかで、とても興味深い内容がありました。

MIT (マサチューセッツ工科大学) のダニエル・キム教授が「成功循環モデル」を提唱しています。組織や個人の成果は、「結果の質」「行動の質」「思考の質」「関

係の質」の 4 要素が循環して生まれるというものです。丸山歯科医院では「関係性の質」を高めるため、サクランボ祭り、運動会、忘年会など多彩な医院行事を企画しているといった内容です。

診療所の運営にとって大切な考え方を学び、かつ、きちんと落とし込んでいること、は非常に参考になりますし、自分も取り入れていきたいと思いました。

会場近接の広場では若い女性アイドルの歌と踊りで盛り上がっていましたが、川口フレンジア会場内は、東京ヘルスケアグループの面々が、負けず劣らず、楽しく実り多い 1 日を過ごしました。



公認団体：ヘルスケア・ウエスト主催 第 22 回ヘルスケアウエスト・スタッフ研修会

2026 年 7 月 5 日 (日) TKP 博多口カンファレンスセンター

開催報告



原 信雄
(八女郡広川町開業)

7 月 5 日、「チームで学ぶカリエスマネジメント—全体像から根面う蝕対応まで—」をテーマに、ヘルスケア・ウエストスタッフ研修会を開催いたしました。当日は悪天候にもかかわらず、約 120 名のみなさまにご参加いただきました。

午前は、『カリエスブック』『カリエスコントロール 5 つのレシピ』の著者である、医療法人社団 IDC 伊藤デンタルクリ

ニック院長・伊藤直人先生より、「チームで支える！カリエスマネジメント」と題し、現代のう蝕管理の考え方や、歯科医師だけでなく診療所全体で患者さんを支えることの重要性について、ご自身の診療所での実践を交えながら講演いただきました。

午後は、福岡歯科大学口腔治療学講座 歯科保存学分野教授・松崎英津子先生より、「根面う蝕にどう向き合うか—診療ガイドラインに基づくマネジメントとチーム対応—」をご講演いただきました。総論としてカリエスマネジメントを学び、各論として根面う蝕への具体的な対応を学ぶことで、理解をより深めることができる構成となりました。

一緒に参加したスタッフからは、「活動性・非活動性を意識した診査を実践したい」「う窩の治療とう蝕の治療の違いが理解できた」「カリエスコントロールを診療所全体で共有し、患者さん一人ひとりに合わせた支援を行いたい」など、多くの



前向きな感想が寄せられました。知識を得るだけでなく、明日からの診療で実践したいという声が多く聞かれたことが印象的でした。

今回の研修会を通して、カリエスマネジメントはチーム全体で取り組むことが大切だとあらためて共有することができました。また、講師お二人の温かいお人柄もあり、終始和やかな雰囲気の中で楽しく学ぶことのできる一日となりました。

さらに今回は、ウエスト会員に加え、会員外の方々にも九州内外から多数ご参加いただき、新たな出会いにも恵まれました。歯科医師だけでなく、歯科衛生士や歯科助手、受付スタッフとチームで参加される診療所が多く、この研修会で得た学びが各診療所で共有され、九州の仲間の輪がさらに広がっていくことを願っています。



第9期オピニオンメンバー（代議員）候補者の推薦（自薦・他薦）を受け付けます

選挙管理委員会 田中正大(委員長) 齋藤 健 安田直美

学会の第8期の代議員（通称オピニオンメンバー）が、令和8年末日をもって任期満了となることに伴い、定款8条の代議員選挙規定に基づき、次期代議員を選出します。別表の日程でオピニオンメンバー選挙を行います。

すでにホームページ上で、選挙告示と次期代議員立候補者（自薦・他薦）の募集を告知していますが、立候補締切は11月6日（金）です。自薦・他薦の方法は、代議員選挙規定の4～7項を参照してください。なお、現在の第8期オピニオンメンバーに対しては、選挙管理委員会は留任の意思を尋ねます。

オピニオンメンバー選挙の投票は、ニュースレター次号（vol.29 no.5）に立候補者名簿を同封します。立候補者名簿に不信任の印を付ける方法で、候補者ごとに、会員の信任投票を

求めますが、この信任投票は、不信任の意思表示がない場合は、規定（代議員選挙規定の3項）により信任とみなします。不信任が、会員の1割を超えた場合には、当該立候補者は信任されません。

【別表】

9月14日	選挙告示（ホームページに掲載）
9月第3週	同（ニュースレター vol.29 no.4に掲載）
	第9期代議員立候補者受付（自薦・他薦）
11月6日	立候補者受付締切
12月	立候補者名簿送付（ニュースレター vol.29 no.5に同封）

マー君の

enjoy my life

2020年2月末（65歳）で開業38年目の河野歯科を廃業して、毎日が日曜日の生活を過ごしています。
なかなかいいもんですよ。

Vol.22 食道癌ステージ4b その2

by 河野正清

2025年3月末に人間ドックで食道癌が見つかり5月から化学療法を行いました。いわゆる標準治療としてペムブロリザマブ、シスプラチン、5-FUの3剤を併用しました。5-FUは120時間連続で点滴するので約1週間入院が必要でした。その後2週間お休みして1サイクル。これを3サイクル行いました。

120時間連続で点滴するので丸5日間点滴の針を刺しっぱなしになります。寝る時もそのまま、どこに行くのも点滴の機械をゴロゴロ引きずって移動します。シャワーを浴びる時はどうするのかな？ と思いましたが、針は抜かないけど30cmくらい先にあるジョイント部を外して防水フィルムで手首の上方に固定保護してシャワーを浴びます。なるほどね、シャワー後また点滴を続けます。

髪脱毛、嘔吐、食欲減退、疲労感、ひどい人はほぼ寝込んでしまうなど、副作用が出ることを心配しましたが（心配してもしょうがないんだけどね）ほぼまったく副作用は出ま

せんでした。入院中毎日1回は担当医の回診があるのですが、「体調はどうですか？」「全然平気です」といつも2分くらいで終了です。ときどき不思議そうな顔をされていました。

化学療法3サイクル終了後、再検査を受けて治療効果を判定しました。縦隔リンパ節の腫れはだいぶ縮小してきて治療効果が認められる、とのことでした。追加で化学放射線治療を行うこととなり、30回の放射線治療を行い最初と最後に化学療法を併用しました。化学療法中は入院なのですが、その他の日は毎日自宅から片道2時間近くかけて往復して通院しました。放射線治療自体は30分もかからないのですが毎日5時間の遠足です。

放射線治療の副作用は食道粘膜が火傷して食道炎を起こすことです。嚥下時に強い痛みがあったり摂食困難になったりするのですが、私は嚥下時に軽い痛みがときどきあったくらいで普通に食事可能でした。これまたラッキーでしたね。



120時間連続の点滴中、薬剤バックと点滴装置をゴロゴロ引きずって移動します。

11月末まで7ヵ月の治療が一旦終了したので再検査（内視鏡、CT、PET/CT）後の説明で、内視鏡では食道癌は消失していて、視診的には認められないとのこと。PET/CTおよびCTにおいては、癌の痕跡は認められるが活動性は認められないとのこと。完治、治癒ではないけれど食道癌と3箇所のリンパ節転移は消失しているとのこと。再発の可能性はゼロではないが定期的（取り敢えず3ヵ月ごと）にCTでモニタリングしていくとのこと。ステージ4bとの診断でしたが、私の予想をいい意味で大きく裏切る治療成果となりました。



未来はここから

小児歯科医と本気で考える小児期ヘルスケア診療

ヘルスケア
ミーティング
2026

2026年11月22 - 23日(日・月祝) 22日12:30 ~ 18:10 23日9:30 ~ 15:30(予定)

一橋大学一橋講堂 + 中会議室(東京都千代田区)・一部オンライン(Zoom ウェビナー)

■ 1日目 未来はここから 小児歯科医と本気で考える小児期ヘルスケア診療 (座長: 丸山和久)

やってます小児歯科 乳歯列期 dft10 から 10年メインテナンス Sさんの軌跡

森 菜摘(西すずらん台歯科クリニック)

続けてます小児歯科 ヘルスケア診療室の小児歯科を整理します

高橋 啓(たかはし歯科)

まかせろ小児歯科 小児歯科に関わる者へのミッション

枅富由佳子(枅富歯科医院)

たのむぜ小児歯科 子どもの未来は小児歯科が決める

阪下 卓(たるみ歯科クリニック)

あばくぞ小児歯科 子どもの口のトピックスーその裏側を探る

櫻井敦朗(東京歯科大学小児歯科学講座 准教授)

ここからの小児歯科 まとめ 高橋 啓

ディスカッション



■ 2日目 午前 あっちもこっちもヘルスケア 2.0 (総括: 岡本昌樹)

	大講堂	会議室 A	会議室 B
午前	症例発表って難しい? 幼児期から青年期へ ヘルスケア診療が育んだ患者さんとの 信頼関係 あつまれ ヘルスケアの森 ヘルスケア診療攻略の手引き 2026	「動かない患者の見方が変わる」 健康の社会的決定要因(SDH) とヘルスケア歯科診療 学校でもヘルスケア	最近のタバコ事情と、 禁煙支援の実際 ヘルスケア診療を支える みなさまへ 他院も取り組みから学ぶ、 チームで実践するヘルスケア歯科
午後	特別講演(大講堂) 健口な未来は小児期の土台が大切! ——う蝕予防と口腔機能のお話 土岐志麻(とき歯科 副院長) ※オンラインの方は大講堂演題のみ視聴可		



参加費 2日間

会場参加 1名
オンライン 1アカウント

歯科医師

会 員 17,000 円

非会員 20,000 円

スタッフ/その他

会 員 10,000 円

非会員 13,000 円

学生・研修医

無料(要登録・要証明書)

懇親会 7,000 円

(要申込み・会場参加のみ)

2日目昼食 1,200 円

(要申込み・会場参加のみ)

- ヘルス(学会内通貨)利用可
会員歯科医師: 20ヘルス
会員スタッフ: 10ヘルス
ご希望の方は事務局まで
- オンライン配信は、大講堂の
演題のみです(限定100名)、
オンライン参加も1人1アカ
ウントが必要です。アーカイブ
配信はありません。配信の録
画はご遠慮ください。
- 事前キャンセルは手数料を差
し引いた参加費を返金します。

詳細・お申し込みは、学会ホー
ムページまたはQRコードから

受付締切

11月11日(水)

18時まで



懇親会(会場参加のみ) 喜山倶楽部 22日18:30 ~ (予定)

ホワイエ両日開催

法人展示

株式会社ブラネット
インターアクション株式会社
有限会社錦部製作所
株式会社 GENOVA
タカラベルモント株式会社
アクセス
メディア株式会社
株式会社ヨシダ

展示ブーススタンプラリーを開催!

初日の来場時に受付にて用紙を配布します。
ぜひご参加ください。(会場限定・数量限定)

ポスター発表

【カテゴリー】

小児歯科領域におけるヘルスケアの考え方や実
践/小児期からのう蝕・歯周疾患予防、口腔機能
育成に関する取り組み/行動変容、家族・保護者
への支援、多職種連携に関する報告/ヘルスケア
歯科診療に関する臨床的・実践的取り組み/日常
臨床における工夫や症例報告、院内システムの紹
介/その他、ヘルスケアに関すること

2日目に交流時間を設けます。

※発表者はなるべく会場にご参加ください

スタンプを集めて
豪華景品(!?)を
手に入れよう!

お子さまの同伴について

会場に託児サービスはございません。
お子さまの大講堂への入場は、ご遠慮
ください。ご家族優先スペース*を設け
ます(予約等は不要です)。

お子さまの同伴に関しては、参加登録
時に申請をお願いします。

*優先スペースは保護者同伴のうえ、
各自の責任にてご利用ください。